2013年 1 月20日 実施

平成24年度(第48回) 情報処理検定試験 〈ビジネス情報部門〉 第1級 筆記試験問題

- 1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
- 2. 試験問題は6ページあります。
- 3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
- 4. 電卓などの計算用具は使用できません。
- 5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
- 6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
- 7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- 1. コンピュータの電源が入るとOSよりも先に起動され、接続された周辺装置の制御や管理をするプログラム。
- 2. ネットワークを介してファイルを転送するためのプロトコル。Webサーバへデータをアップロードする際などに使われる。
- 3. 音声データをパケットに変換し、ディジタル化することで、インターネット回線などを音声通話に利用する技術。
- 4. ブラウザを通じてアクセスしたWeb サイトから、データが一時的にユーザのコンピュータに記憶されるしくみ。Web サイトの訪問回数などのユーザ情報が記録される。
- 5. コンピュータやプリンタをLANに接続するために必要な機器。MACアドレスという固有の番号がつけられている。

解答群 ———————————————————————————————————		
ア . デバイスドライバ	1. VRAM	ウ. FTP
I. BIOS	オ. XML	カ . ゲートウェイ
≠. HTTPS	Э . Соокіе	ケ. VoIP
⊐. MIME	サ. NIC	シ. UPS

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

<A群> 1. MTTR 4. SSL 2. DHCPサーバ

3. C G I

5. ブラックボックステスト

<B群>

- ア. Webサーバ上で実行されたプログラムの結果をブラウザに表示するしくみ。アクセスカウンタが代表的である。
- **イ**. プログラムの内部構造には関係なく,入力データが仕様書のとおりに出力されるかを確認するためのテスト。
- **ウ**. コンピュータをネットワークに接続する際、IPアドレスなどを自動的に割り当てるために用いるサーバ。
- エ、ネットワークに接続されたコンピュータのIPアドレスとドメイン名を対応させるしくみ。
- オ.プログラムの内部構造に着目し、処理手順が意図したとおりに動作しているかを確認するためのテスト。
- **カ**. コンピュータシステムが故障してから, 完全に復旧するまでにかかる平均時間。
- **キ.** LANとインターネットとの間に置き、クライアントの代理としてLAN内部からインターネット上への要求を中継するためのサーバ。キャッシュ機能やファイアウォール機能をもつものが多い。
- **ク**. 電子メールや電子商取引において、受信したデータが正しい送信者からのものであり、途中で改ざんされていないことを証明するもの。
- ケ.コンピュータシステムが故障から復旧した後、次に故障するまでの平均時間。
- コ. 利用者側のブラウザと企業側のWebサーバとの間でやりとりされる情報を暗号化するために用いるプロトコル。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 企業内の業務システムの構築や運用を、情報システム部門や外部の業者ではなく、実際にシステムを利用して業務を行う側が自らアプリケーションソフトなどを活用して行い、業務の効率化や改善を図ること。

ア. ブレーンストーミング

1. EUC

ウ. SAD

- 2. E-R図の利用場面に関する説明として、最も適切なものを答えなさい。
 - ア. 複数の条件と、その条件に対応した行動を整理するために用いる。
 - **イ**. システム開発において、4つの記号でデータの流れと処理の関係を表すために用いる。
 - ウ. データベース設計において、データの関連性を3つの図形(実体、属性、関係)でモデル化するために用いる。
- 3. パート図におけるクリティカルパスに関する説明として、最も適切なものを答えなさい。
 - ア.この経路に含まれる工程の作業に遅延が発生すると、作業全体のスケジュールに影響する。
 - **イ**. この経路に含まれる工程の作業に遅延が発生しても、作業全体のスケジュールに影響しない。
 - ウ. 各工程の平均的な作業時間を求めることができる。
- 4. K J 法の手順を表した次の図の、空欄(a)~(c)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

情報収集 → (a) → (b) → (c) → 文章 化

7. (a)カード化 (b)図解化 (c)グループ化

1. (a)カード化 (b)グループ化 (c)図解化

ウ. (a)図解化 (b)グループ化 (c)カード化

- 5. ディジタルカメラで、解像度4,000×3,000ドット、1ドットあたり24ビットの色情報で500枚撮影した。撮影した画像を 1枚のDVDにすべて収める場合、少なくとも何分の1に圧縮する必要があるか求めなさい。ただし、DVDの記憶容量は、4.7GBとする。
 - **ア**. 16分の 1

イ. 8分の1

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 元金¥800,000を,1年複利で年利率0.4%,7年間預けた場合の満期額を求めたい。次の式の空欄にあてはまる関数として適切なものを選び,記号で答えなさい。

=ROUNDDOWN((0.4%, 7, 0, -800000), 0)

ア. PMT

1. PV

ウ. FV

問 2. 次の表は,ある合唱コンクールの審査結果一覧表である。G 4 には,決勝に進出する団体を判定するために次の式が設定されている。この式をG10までコピーしたとき,G列に表示される \bigcirc の数を答えなさい。

	A	В	С	D	E	F	G
1							
2	合唱コンクール審	蒼結果 -	·覧表				
3	団体名	感動点	技術点	表現点	態度点	合計点	決勝進出
4	○○合唱団	3	1	5	5	14	*
5	△△ハーモニー	5	5	3	5	18	*
6	コーラス◇◇	2	5	5	1	13	*
7	▽▽コール	4	2	5	2	13	*
8	合唱団◎◎	2	1	3	4	10	*
9	☆☆コーラス	4	5	4	1	14	*
10	ハーモニー◆◆	4	4	2	4	14	*
11	平均	3.4	3.3	3.9	3. 1	13. 7	

=IF(AND(F4>=\$F\$11, OR(COUNTIF(B4:E4, 1)=0, COUNTIF(B4:E4, 5)>=2)), "\circ\", "\")

問3.次の表は、あるドラッグストアにおける洗濯用洗剤の売上高一覧表である。A11は、D列の「前月比」の最大値をもとに、A列の「商品名」を求め、文章の形にして表示する。A11に設定されている次の式の空欄(a)~(c)にあてはまるセル範囲の組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、前月比が同率になることはないものとする。

="前月比が最も高い商品は"&

INDEX((a) , MATCH(MAX((b)), (c) , 0), 1)&"である。"

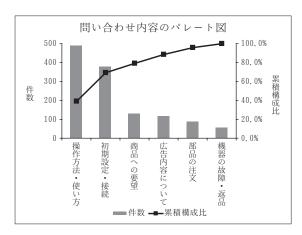
ア.	(a)A4:A8	(b)D4:D8	(c)A4:A8
1.	(a)A4:A8	(b)D4:D8	(c)D4:D8
ウ.	(a)D4:D8	(b)A4:A8	(c)D4:D8

	A	В	С	D
1				
2	売上高一覧表			
3	商品名	前月	当月	前月比
4	クールクリン	36,600	37, 580	102.7%
5	ダブルパワー	49, 470	53,050	107. 2%
6	ナチュラル	57, 330	55, 890	97.5%
7	ミルクの力	22,880	36,670	160.3%
8	無添加洗剤	35,610	39, 550	111.1%
a				

当月売上高が最も高い商品はナチュラルで、 前月比が最も高い商品はミルクの力である。

問4.次の表とグラフは、ある家電メーカーにおけるお客様相談窓口への問い合わせ内容を集計したものである。次の(1)、(2)に答えなさい。

	A	В	С	D	Е
1					
2	問い合わせ内容一覧表				
3	項目	件数	構成比	累積構成比	グループ
4	操作方法・使い方	490	38.9%	38.9%	А
5	初期設定•接続	381	30.2%	69.1%	А
6	商品への要望	130	10.3%	79.4%	В
7	広告内容について	116	9.2%	88.6%	В
8	部品の注文	88	7.0%	95.6%	С
9	機器の故障・返品	56	4.4%	100.0%	С



(1) D列の「累積構成比」はC列の「構成比」から求める。D 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。 ただし、この式をD 9 までコピーするものとする。

ア. =\$C\$4+C4

1. =SUM(\$C\$4:C4)

ウ. =SUM(\$C\$4:C9)

- (2) この表とグラフを分析した結果、この家電メーカーが取り組むべき課題として、最も優先するべきものを選び、記号で答えなさい。
 - ア. グループが A の項目の対応を優先し、取扱説明書の改善・充実を図るべきである。
 - イ. グループが B で累積構成比が高い項目の対応を優先し、広告費を増やして企業イメージのアップを図るべきである。
 - ウ. 累積構成比が高い項目の対応を優先し、機器の故障・返品を減らすための検討をするべきである。

【5】 次の表は、ある結婚式場が取り扱う結婚披露宴の見積計算書である。資料と処理条件にしたがって、各問いの答えをア、イ、 ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、問5については数値を答えなさい。

シート名「見積計算書」

Α 2 見積計算書 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 1. 見積項目 入力欄 確認欄 象 期 間 OK 開 2013年6月30日 対 場 人 数 슺 名[ルビー 142 料理コードM 料 理 名 メモワール 新婦衣装コード W1Y2 新 婦 衣 装 OK 新郎衣装コード W1Y1 郎衣 装 OK 新 引出物コード A010B030C100 引 出 物 OK 17 18 19 20 21 22 23 24 2. 見積金額 場 550,000 理 料 金 1,846,000 新婦衣装料金 700,000 新郎衣装料金 150,000 190,000 花 引出物料金 470,000 見積合計

シート名「会場表」

	A	В	C	D
1				
2	会場表			
3	人	数	会場名	会場費
4	0	~ 19	NG	
5	20	∼ 50	エメラルド	250,000
6	51	~100	サファイア	400,000
7	101	~ 150	ルビー	550,000
8	151	~	NG	
				-

シート名「料理表」

	A	В	С
1			
2	料理表		
3	料理コード	料理名	料理料金
4	F	フルール	10,000
5	M	メモワール	13,000
6	P	プレジール	16,000

注 本日は、2013年1月20日とする。

資料

- 1. 見積対象期間は、本日より90日後から365日後までである。
- 2. 見積可能な人数は、招待客数に新婦・新郎を含めた20~150人までである。
- 3. 衣装は、新婦・新郎それぞれに和装(W)、洋装(Y)が用意されている。なお、 1 着あたりの衣装料金は、新婦の和装が 300,000円、洋装が200,000円であり、新郎の和装が100,000円、洋装が50,000円である。ただし、新婦・新郎それぞれが希望 できるのは、和装、洋装ともに $0\sim3$ 着までである。
- 4. 装花とは、テーブルを飾る花のことである。装花料金は、招待客のテーブルごとに5,000円、新郎新婦のテーブルは50,000円である。なお、招待客のテーブルは5人掛けである。
- 5. 引出物とは,招待客に配る贈呈品のことであり,A品,B品,C品が注文できる。なお,1個あたりの引出物料金は,A品が5,000円,B品が4,000円,C品が3,000円である。ただし,A品,B品,C品の希望数の合計が,招待客数と一致するように希望しなければならない。

処理条件

- 1. シート名「見積計算書」のC列の入力欄に適切なデータを順に入力すると、見積金額の合計を求めることができる。
 - (1) 入力欄に入力されたコードが参照する表にない場合は、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合は、確認欄に何も表示しない。
 - (2) 確認欄が空欄または NG の場合は, C19~C25に何も表示しない。
- 2. シート名「見積計算書」は、次のように作成されている。なお、資料を前提に処理が行われるものとする。
- (1) C 6 は、開催日を入力する。
- (2) F 6 は、開催日が見積対象期間内の場合は OK 、それ以外の場合は NG を表示する。
- (3) C8は、人数を入力する。また、F8は、C8の「人数」をもとに、シート名「会場表」を参照して会場名を表示する。 ただし、「人数」が見積可能な人数の範囲外の場合は NG を表示する。
- (4) C10は、料理コードを入力する。また、F10は、C10の「料理コード」をもとに、シート名「料理表」を参照して料理名を表示する。
- (5) C12は、新婦衣装コードを4けたで入力する。ただし、W と Y のそれぞれのあとに続けて希望数を $0 \sim 3$ で入力する。 なお、W と Y の入力順序は問わない。また、F12は、C12の「新婦衣装コード」が W と Y を含む 4 けたの文字列の場合 は 0 K 、それ以外の場合は 1 NG を表示する。
- (6) C14は、新郎衣装コードを、C12と同様に入力する。また、F14は、C14の「新郎衣装コード」をもとに、F12と同様に表示する。
- (7) C16は、引出物コードをA~Cの順に12けたで入力する。ただし、A 、B 、C のそれぞれのあとに続けて希望数を 000~148 で入力する。
- (8) F16は、C16の「引出物コード」が12けたでない場合は NG を表示し、「引出物コード」は12けたであるが、左端から 1 けた目以降に A がない場合、左端から 5 けた目以降に B がない場合、左端から 9 けた目以降に C がない場合、希望数の合計を求めて招待客数と一致しない場合は NG 、それ以外の場合は OK を表示する。
- (9) C19は、「人数」をもとに、シート名「会場表」を参照して会場費を表示する。
- (II) C20は,「料理コード」をもとに、シート名「料理表」を参照して求めた料理料金に「人数」を掛けて求める。
- ⑴) C 21は,「新婦衣装コード」をもとに, W と Y の文字位置を判断して衣装金額の合計を求める。
- (12) C22は,「新郎衣装コード」をもとに, C21と同様に求める。

- (13) C23は、資料をもとに、装花料金を求める。
- (14) C24は、「引出物コード」をもとに、引出物料金の合計を求める。
- (15) C25は、C19~C24の合計を求める。
- 問1. シート名「見積計算書」のF6に設定する式の空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

=IF(C6="", "", IF(, "NG"))

- $\mathbf{7}$. OR(C6<=TODAY()+90, C6>=TODAY()+365)
- $1. AND(C6 \ge TODAY() + 90, C6 \ge TODAY() + 365)$
- ウ. AND(C6>=TODAY()+90, C6<=TODAY()+365)
- 問 2. シート名「見積計算書」の F16に設定する式の空欄(a)~(c)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

ア. (a)LEN (b)ISERROR (c)SEARCH イ. (a)SEARCH (b)LEN (c)ISERROR ウ. (a)LEN (b)ISERROR (c)SUBSTITUTE

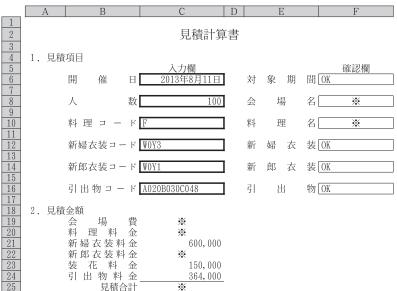
問 3. シート名「見積計算書」の C21に設定する式の空欄(a) \sim (d)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

=IF(OR(F12="", F12="NG"), "", *IF(="W", 300000, 200000),[*IF(="Y", 200000, 300000))) SUM(____(a) (c) 7. (a)LEFT(C12, 1) (b)MID(C12, 2, 1) (c)MID(C12, 3, 1)(d)RIGHT(C12, 1) **1**. (a)MID(C12, 2, 1) (b)LEFT(C12, 1) (c)RIGHT(C12, 1) (d)MID(C12, 3, 1) ウ. (a)MID(C12, 2, 1) (b)RIGHT(C12, 1) (c)LEFT(C12, 1) (d)MID(C12, 3, 1)

問4.シート名「見積計算書」のC23には次の式が設定されている。この式と同様の結果が得られる適切な式を答えなさい。

=IF(OR(F8="", F8="NG"), "", CEILING(C8-2, 5)/5*5000+50000)

- 7. =IF(OR(F8="", F8="NG"), "", FLOOR(C8-2, 5)/5*5000+50000)
- **√.** =IF(OR(F8="", F8="NG"), "", ROUNDDOWN((C8-2)/5, 0)*5000+50000)
- ウ. =IF(OR(F8="",F8="NG"),"",ROUNDUP((C8-2)/5,0)*5000+50000)
- 問 5. シート名「見積計算書」に、次のようにデータを入力したとき、C25の「見積合計」に表示される適切な数値を計算して答えなさい。



(注) 本日は、2013年1月20日とする。 ※印は、値の表記を省略している。 【6】 ある高等学校では、春休みに希望者を対象として学習講座を開催している。生徒の希望状況を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

処理の流れ

- ① 春季講座の受講を希望する生徒は、右の用紙に必要事項を記入して提出する。
- ② 生徒は、複数の講座を受講できる。
- ③ 希望票は、1講座につき1枚提出する。
- ④ 提出された希望票は、データベースの希望表に入力する。

(受講を希望する生徒が提出する用紙)

春季講座受講希望票 <u>N</u>			
2013年 1月17日			
S 1 2 2 0 6			
高山 〇〇			
C106			
初級ビジネス英語			
	春季講座受講希望票 2013年 1月17日 S12206 高山 〇〇 C106 初級ビジネス英語		

○○○○高等学校

生徒表

生徒コード	生徒名
}	}
S11105	大島 〇〇
S11106	川俣 〇〇
S11107	上村 〇〇
S11108	鳥海 〇〇
}	}
S12231	深川 〇〇
S12232	藤田 〇〇
S12233	松元 〇〇
S12234	渡辺 〇〇
}	}

講座表

講座コード	講座名	定員	担当者名
}	}	}	}
C105	数学A総まとめ	30	谷藤 〇〇
C106	初級ビジネス英語	30	富田 〇〇
C107	英語文書実務	15	桑森 〇〇
C108	旅行英語会話入門	15	富田 〇〇
}	}	}	}
C201	ITパスポート演習	30	井本 〇〇
C202	データベース演習	20	谷藤 〇〇
C203	Webページ作成	15	石田 〇〇
C204	Java入門	30	前田 〇〇
}	}	}	}

希望表

受付番号	生徒コード	講座コード
}	}	}
7	S12108	C106
8	S12108	C201
9	S12234	C203
}	}	}
21	S12231	C203
22	S12206	C106
23	S12115	C110
}	}	}

問1. 生徒から提出された次の春季講座受講希望票をデータベースに登録する場合,空欄(a)~(c)にあてはまる適切なものを解答群から選び,記号で答えなさい。

(a) (b) 希望表 (c) (31, 'S12301', 'C204')

- 解答群 -

ア. UPDATEイ. INSERTウ. DELETEエ. INTOオ. SETカ. VALUES

春季講座受講希望票	No.31

届 出 日	2013年 1月20日
生徒コード	S 1 2 3 0 1
生 徒 名	新垣 ○○
講座コード	C 2 0 4
講 座 名	Java入門

○○○○高等学校

問2.50名以上の生徒が受講を希望する講座の一覧表を受講希望者数の多い順に作成したい。次のSQL文の後に追加する文の適 切な順序を答えなさい。ただし,受講希望者数が同一の場合は講座コードの昇順に並べ替える。

希望表.講座コード,講座名,COUNT(*) AS 希望者数 SELECT

FROM 希望表, 講座表

WHERE 希望表. 講座コード = 講座表. 講座コード

	ロオス	SQL文 —						
1 HAVING	C	OUNT(*) >=	50					
② ORDER	BY	COUNT(*)	DESC,	希望表.	講座コー	- ド	ASC	
③ GROUP	BY	希望表.講	座コー	ド,講座	名			

講座コード	講座名	希望者数
C204	Java入門	75
C201	ITパスポート演習	68
C105	数学A総まとめ	57
C115	江戸から東京へ	57
C209	表計算マクロ入門	51
	}	}

7. $(3) \to (1) \to (2)$

1. $(3) \to (2) \to (1)$

ウ. $1 \to 3 \to 2$

問3. 講座名に「英語」が含まれる講座の定員合計を求める場合,空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

SELECT SUM(定員) AS 定員合計

FROM 講座表

WHERE 講座名 LIKE

定員合計 90

ア. '_英語_'

イ. '%英語%'

ウ. '英語'

問4. 春季講座を希望しなかった生徒名を抽出する場合,空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

SELECT 生徒コード,生徒名

FROM 生徒表

- WHERE 生徒コード NOT IN (
- ア. SELECT 生徒コード FROM 生徒表
- イ. SELECT 講座コード FROM 講座表
- ウ. SELECT 生徒コード FROM 希望表

生徒コード	生徒名
S11009	神林 〇〇
S11205	室橋 〇〇
S12207	田村 〇〇
S12232	藤田 ○○
}	}

問5. 各講座の担当者は、すべてこの高校の先生に限定されている。同一の担当者が複数の講座を担当することがあるため、講 座表には同一の担当者名が複数存在する。このため担当者名を講座表から分離して新たに担当者表を作成し、テーブル構成 を次のように変更した。リレーショナル型データベースにおけるこの作業の名称として最も適切なものを答えなさい。

生	徒	表
_		

講座表

生徒コード	生徒名	講座コード	講座名	定員	担当者コード
_ /C	<u> </u>	M13/	MT/ II	/	,—— i

希望表

担当者表

受付番号 生徒コード 講座コード 担当者コード 担当者名

ア. 排他制御

イ. 正規化

ウ. アトリビュート

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度(第48回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記

解 答 用 紙

[1]	1	2	3	4	5

[2]	1	2	3	4	5

[3]	1	2	3	4	5

[4]	問 1	問 2	問 3	問 4	
	11111	D] Z	[E] 9	(1)	(2)

[5]	問1	問 2	問 3	問 4	問 5
					円

[6]	問 1			問 2	問 3	問 4	問 5
	(a)	(p)	(c)	II]	111 9	II] 4 	 II 0

試	験	場	校	名	受	験	番	号	

得	点	合	計	

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度(第48回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記

審査基準

[1]	1	2	3	4	5	
	工	ウ	ケ	ク	サ	各 2 点計10点

[2]	1	2	3	4	5	
	カ	ウ	7	コ	1	各

各 3 点計15点

[3]	1	2	3	4	5	
	1	ウ	ア	1	ウ	各 3 計1

各 3 点 計15点

【4】	月日 1	問 1 問 2		問 4		
	 IL] T	FI] Z	問 3	(1)	(2)	
	ウ	3	\ \ 1	\ \ 1	ア	
			•	•	,	

各 4 点 計20点

[5]	問1 問2		問 3	問 4	問 5	
	ウ	ア	1	ウ	2,564,000 円	

各 4 点 計20点

※「,」なしも可。

[6]		問 1			問 3	問 4	問 5
	(a)	(b) (c)		- 問 2	1 3	IFI 4	H 0
	1	工	カ	ア	1	ウ	1
	•	J	/ •	,	•		•

各 4 点 計20点

問 1 は(a)~(c)のすべてができて正答とする。

試	験	場	校	名	į	受	験	番	号	

得点合計

2013年1月20日実施

平成24年度(第48回) 情報処理検定試験 〈ビジネス情報部門〉 第1級 実技試験問題

- 1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
- 2. 監督者の指示にしたがって、 $\underbrace{\hspace{0.3cm} \hspace{0.3cm} \hspace{0.3cm}$

試験場校名および受験番号を入力してください。

- 3. 試験問題は2ページあります。
- 4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
- 5. 制限時間は30分です(印刷時間は含みません)。
- 6. 印刷は監督者の指示にしたがって,

シート4を1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

ある飲食店では、仕入単価や光熱費の高騰のため店舗を優良店舗3店に統合することになった。店舗の統合前(12月の売上データ)をもとにした実績から、店舗統合後の売上高試算表を作成する。処理条件にしたがって、シート1からシート4を作成しなさい。なお、各シートの※印の部分は資料をもとに入力し、※※印の部分は関数やアプリケーションソフトのデータ集計機能などの利用により作成すること。

資料1 店表

店コード	店名	固定費
Н	本店	1,050,000
F	富士店	900,000
S	清水店	730,000
Y	吉田店	820,000
K	掛川店	900,000

資料2 項目表

項目コード	項目名
U	売上高
Н	変動費

資料3 営業コードの構成

(例) [_1201HU_	
12	月	
01	日	
Н	店コード	
U	項目コード	
(注) 1:	201 は12月1日を	·表す。

<u>資料 4</u> 統合後の 1 月の

変動費率見込の計算式

12月の実績の変動費率+4%

資料 5 損益分岐点の計算式

固定費÷(1-変動費÷売上高)

処理条件

- 1. 表の形式および体裁は、次ページのシート1からシート4を参考にして設定する。
 - 設定する書式: 罫線, 列幅, 数値につける 3 けたごとのコンマ
- 2. シート1は、次のように作成する。

「店表」,「項目表」は、資料1、資料2のデータを入力する。

なお、店コード、固定費および項目コードは半角英数字である。

- 3. シート2は、次のように作成する。
 - (1) 検定試験開始前に提供されたデータを使用する。
 - (2) A列の営業コードの構成は、資料3を参照する。
 - (3) B列の「月」は、A列から「月」を抽出する。
 - (4) C列の「店名」は、A列から抽出した「店コード」をもとに、シート1の「店表」を参照して表示する。
 - (5) D列の「項目名」は、A列から抽出した「項目コード」をもとに、シート1の「項目表」を参照して表示する。
- 4. シート3は集計作業用シートで、シート4の作成に必要なデータを集計するために、自由に利用する。
- 5. シート 4 は、次のように作成する。
- (1) 「1. 12月の売上高集計表」は、次のように作成する。
 - ① B列の「店名」とC列の「売上高」は、シート3から必要な値を貼り付ける。
 - ② D列の「固定費」は、「店名」をもとに、シート1の「店表」を参照して表示する。
 - ③ E列の「変動費」は、シート3から必要な値を貼り付ける。
 - ④ F列の「利益」は、「売上高」から「固定費」および「変動費」を引いて求める。
 - ⑤ G列の「売上高利益率」は、「利益」を「売上高」で割って求める。ただし、%表示で小数第1位まで表示する。
 - ⑥ 12行目の「合計」は、各列の合計を求める。
 - ⑦ 7~11行目のデータを「売上高利益率」を基準として、降順に並べ替える。
- (2) 「2.変動費率表」は、次のように作成する。
 - ① 「12月の実績」は、「1.12月の売上高集計表」の合計行の変動費を売上高で割って求める。ただし、%表示で整数部のみ表示する。
 - ② 「1月の見込」は、資料4を参考にして入力する。
- (3) 「3.1月の利益計画表」は、次のように作成する。
 - ① B列の「店名」は、「1.12月の売上高集計表」の売上高利益率の上位3店舗をコピーする。
 - ② C列の「売上高」は、初期値として 1 を入力しておく。
 - ③ D列の「固定費」は、「1.12月の売上高集計表」の固定費をそれぞれコピーする。
 - ④ E列の「変動費」は、売上高にC16を掛けて求める式を入力しておく。ただし、1,000円未満を四捨五入し、整数部のみ表示する。
 - ⑤ F列の「利益」およびG列の「売上高利益率」は、「1.12月の売上高集計表」と同様に求めるための式を入力しておく。
 - ⑥ 24行目の「合計」は、各列の合計を求める。
 - ① C列の「売上高」は、アプリケーションソフトのデータ分析機能を利用して求める。各店の1月の売上高が12月の売上高 以上で、1月の利益が12月の利益を達成できるように求める。

設定例 目的セル: F24 目標値:最小値 変化させるセル: C21~C23 制約条件: C21~C23はC7~C9以上, C21~C23は整数, F24はF12以上

- (4) 「4. 売上高比較表」は、次のように作成する。
 - ① C列の「売上高」からF列の「利益」は、「1.12月の売上高集計表」と「3.1月の利益計画表」の合計行の値を表示する。
 - ② G列の「損益分岐点」は、資料5の式を参考にして求める。ただし、整数未満を四捨五入し、整数部のみ表示する。
 - ③ E32は、G29からG30を引いて求める。
- (5) グラフは、「4. 売上高比較表」の「固定費」、「変動費」、「利益」から作成する。
 - ① グラフの※※印の部分は、表に入力された数値と凡例を表示する。
 - ② グラフの数値軸(横軸)目盛は、最小値(0)、最大値(8,000,000)および間隔(2,000,000)を設定する。
- (6) シート 4 を報告書として、1ページにおさまるように調節する。

(シート2)

	A	В	С
1 2	r 下 主		
3	店表 店コード	店名	固定費
4	H	*	*
5	F	* * * * *	* * * * *
6	S	*	*
7	Y	*	*
8	K	*	*
9			
10	項目表		
11	項目コード	項目名	
12	U	*	
13	H	*	
			(シート1)

	A	В	C	D	E
1					
2	12月の営業報	2告一覧			
3	営業コード	月	店名	項目名	金額
4	1201HU	12	本店	売上高	90000
5	1201HH	12	本店	変動費	20000
6	1201FU	12	富士店	売上高	68000
7	1201FH	12	富士店	変動費	15000
8	1201SU	12	清水店	売上高	48000
9	1201SH	12	清水店	変動費	17000
5	S	S	S	S	S
268	1231SU	**	**	**	47000
269	1231SH	**	**	**	16000
270	1231YU	12	吉田店	売上高	47000
271	1231YH	12	吉田店	変動費	18000
272	1231KU	12	掛川店	売上高	48000
273	1231KH	12	掛川店	変動費	16000

G

	A	В	С	D
1				
2	合計 / 金額	列ラベル		
3	行ラベル	売上高	変動費	総計
4	掛川店	**	**	1861600
5	吉田店	1635000	490500	2125500
6	清水店	**	**	1807000
7	富士店	**	**	1848600
8	本店	**	**	2507700
9	総計	7808000	***	10150400

<u>0150400</u> (シート3の利用例)

	店舎	献統合による う	売上高試算表	

1. 12月の売上高集計表

/1						
店名	売上高	費用内訳		利益	売上高利益率	
卢石	元上同	固定費	変動費	不り 細社	元上同門金竿	
吉田店	1,635,000	820,000	490, 500	324, 500	19.8%	
**	**	**	**	**	**	
**	**	**	**	**	**	
**	**	**	**	**	**	
**	**	**	**	**	**	
合計	7, 808, 000	4, 400, 000	**	**		

2. 変動費率表

12月の実績	**
1月の見込	**

3. 1月の利益計画表

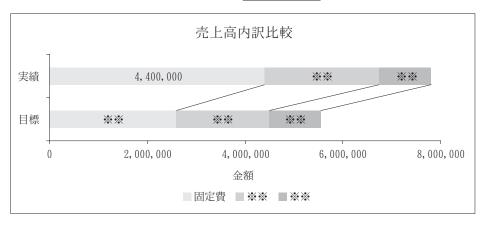
店名	売上高	費用内訳		利益	売上高利益率
冶石	冗上同	固定費	変動費	个月金融	冗上同刊盆竿
吉田店	1, 835, 200	820,000	624,000	391, 200	21.3%
**	**	**	**	**	**
**	**	**	**	**	**
合計	**	**	**	**	

4. 売上高比較表

売上高		費用内訳		利益	#日光八計上		
	元上同	固定費	変動費	个 り金社	損益分岐点		
12月の実績	7, 808, 000	4, 400, 000	**	**	**		
1月の目標	**	**	**	**	**		

3店舗で経営した場合、損益分岐点を

※※ 円下げることができる。

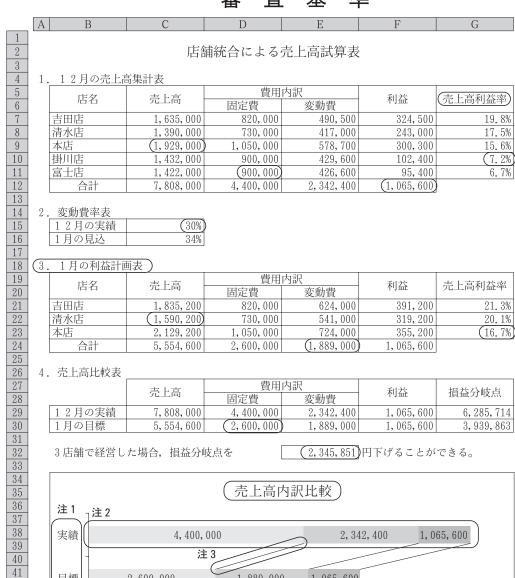


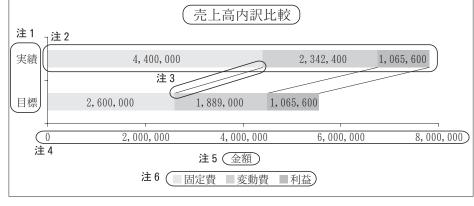
(シート4)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度(第48回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 実技

審 査 基 準





配点

42 43 44

45

46 47

48

- ①表の作成(の箇所) ········ 5 点×12箇所=60点
 - 注 罫線は含まない。数値は、3けたごとにコンマをつけていること。ただし、半角・全角は問わない。
- - 注1 方向,文字および位置(上が実績,下が目標)が正しく設定されていること。
 - **注2** 積み上げ横棒グラフで、値がコンマつきで正しく設定され、左右の積み重ね順が正しく設定されていること(上下の位置は問わない)。
 - 注3 区分線が表示されていること。
 - 注 4 最小値(0),最大値(8,000,000)および間隔(2,000,000)が正しく設定されていること(上下の位置は問わない)。
 - 注5 方向,文字が正しく設定されていること(上下の位置は問わない)。
 - 注6 位置(グラフの下側),文字が正しく設定されていること(左右の順序は問わない)。

※ 審査にあたっては、「審査上の注意事項」をあわせて参照してください。